

「まちのトレジャーハンティング@宮崎市」の開催概要

1 目的

空き家・空き店舗などの遊休不動産等をリノベーション（新たな機能を付加して活用）することで、まちのなかに新たな産業と雇用を生み出し、エリアの価値を高めることにより、中心市街地の賑わいを創出することを目指す。今回は、遊休不動産を持っている土地・建物のオーナーまたは、まちなかで何かをしたいと考えている人に、エリアの価値を高める手法を学んでもらい、遊休化した不動産等（お宝）でまちが変えられるという機運を醸成する。

2 実施内容

普段まちの人たちが気付いていない空き家、空き店舗などの空間資源、文化資源、人的資源などをお宝と捉えて、全国でリノベーションまちづくりで活躍している4人のハンターと一緒にお宝を探し、そのお宝を核にして、そのお宝のあるエリアの価値が高まる使い方を学びつつ、そのエリアが魅力的なエリアとなるように構想し、提案を行う。

エリアは中心市街地から3カ所、青島地域から1カ所を選定。ハンターをリーダーとして4チームに分かれ、ワークショップ形式で1チーム7人から8人のチームとする。チームでまちを散策し、お宝を探し、半径約500m～200mの円のエリアの未来を構想し、大喜利形式で発表しあう。

○日時・会場

平成27年10月24日（土）・25日（日）の2日間

会場：24日（土）は宮崎教育情報研修センター

25日（日）は宮崎小学校体育館

※宮崎市旭1丁目4-1（研修センターは小学校北隣）

○プログラム

10月24日（土）	10月25日（日）
【開会式】9:30～10:00 主催者挨拶・趣旨説明	【トレジャーハンティング】10:00～13:30 エリアの未来構想
【トレジャーハンティング】10:30～17:00 まちでのお宝探しとエリアの未来構想	【トレジャーハンティング報告会】14:00～16:00 各チームの報告会
【オープニングパーティ】18:00～	【トークライブ】16:00～17:00 リノベーションまちづくりについて
	【クロージングパーティ】18:00～

○ハンター及びトークライブゲスト

・ハンター

大島 芳彦（株ブルースタジオ）

青木 純（株メゾン青樹）

石神 夏希（ペピン結構設計）

中村 真弘（株ツクルバ）

・トークライブゲスト

清水 義次（株アフタヌーンソサエティ）

嶋田 洋平（株らいおん建築事務所）

3. トレジャーハンティングに向けた講演会

トレジャーハンティング開催に向けて、リノベーションまちづくりを座学で学ぶ講演会も開催。

<第1回> 西村 浩 氏講演会

日時 平成27年10月7日(水)、19時～(100分程度)

会場 宮崎市民プラザ4階大会議室

演題 「発明の世界へようこそ！」

(20世紀の右肩上がりの時代と同じ手法は通用しない。人口減少、高齢化社会へ向かう21世紀は新しい発想(発明)が必要。エリアの価値を高める手法を学ぶ。

講演者 西村 浩(株ワークヴィジョンズ)

<第2回> 青木 純 氏講演会

日時 平成27年10月14日(水)、19時～(100分程度)

会場 宮崎市民プラザ4階ギャラリー1

演題 「エリアを凌駕して人を集めるリノベーション」

講演者 青木 純(株メゾン青樹)

4. 参考

◆リノベーションまちづくりとは

空き家・空き店舗などの遊休不動産に新たな機能を付加し、活用することで、まちの中に新たな産業と雇用を生み出し、生まれ変わった遊休不動産を核にまち(エリア)の価値を高めること。活用する際に、地域の課題解決に取り組む事で、より魅力的なエリアとなる。

北九州市の小倉魚町から始まった取組みで、北九州市では、建物のオーナーに対して、エリアの価値が高まるような使い方やオーナーのリスクの分散の仕方などを含めて提案するリノベーションスクールが行われている。

◆まちのトレジャーハンティング

リノベーションスクールの前段として、リノベーションまちづくりへ向けた機運の醸成を行うイベントで、昨年11月に豊島区で初開催。九州では初、全国で2番目の取組み。

【問い合わせ】

宮崎市商業労政課中心市街地活性化推進室

電話 21-1792 担当：黒木